

令和7年度 サッカークラブ(土) 年間カリキュラム

【ねらい】

- ★Aグループ:「サッカー」を意識した自発性・リーダーシップスキルの向上
- ★Bグループ:個人スキルの向上・仲間の意識、コミュニケーションスキルの向上

【支援方針】

- ① 段階を踏んで基礎から練習を行い、試合などの実践に移る。
- ② ルール理解ができるように、繰り返しの経験、個別のサポートを行う。
- ③ 集団意識を持てるように、話し合いの場を設けながら、自己発信や人の意見を聞く経験を積む。

	種目	目的・ねらい	●健康・生活 ●運動・感覚 ●認知・行動 ●言語・コミュニケーション ●人間関係・社会性	※予想されること、◎注意点 (前年度の課題と今年度の改善策)
4月	【Aグループ】 ・正しい足元の使い方 ・集団レクリエーション 【Bグループ】 ・ペア活動レクリエーション ・基礎体力作り	【Aグループ】 ・足を使ってのボールコントロールスキルの習得 ・お友達との関わりを持つ 【Bグループ】 ・お友達との関わりを持つ ・様々な身体の動かし方を学ぶ	【Aグループ】 ・様々な足の場所でボールを触れるようになる ・コミュニケーション能力の向上 ・自己肯定感の向上 ・他児に対しての接し方や言葉遣いを学ぶ。 【Bグループ】 ・協調性・コミュニケーション能力の向上 ・自己肯定感の向上 ・他児に対しての接し方や言葉遣いを学ぶ	●新しくグループ編成が変わるため、新たな環境に戸惑う可能性があるため、職員が介入しながら安心して取り組めるよう支援する。
5月 6月 7月	【Aグループ】 ・サッカー理解 (パス・シュート) 【Bグループ】 ・ペア活動レクリエーション ・基礎体力作り ・ボールを蹴る時の	【Aグループ】 ・足を使ってのボールコントロールスキルの習得 ・お友達との関わりを持つ ・止める、蹴るまでの一連の動作をスムーズにできるようにする。 【Bグループ】 ・お友達との関わりを持つ ・様々な身体の動かし方を学ぶ	【Aグループ】 ・様々な足の場所でボールを触れるようになる ・コミュニケーション能力の向上 ・自己肯定感の向上 ・他児に対しての接し方や言葉遣いを学ぶ。 【Bグループ】 ・協調性・コミュニケーション能力の向上 ・自己肯定感の向上 ・他児に対しての接し方や言葉遣いを学ぶ	●正しいパス・シュートの蹴り方や距離感などを理解できるように環境設定を行う。
8月 9月	【全グループ合同】 室内 ・体力作り ・体幹トレーニング ・瞬発力・俊敏性 トレーニング ・足元の使い方	・お友達との関わりを持つ ・基礎体力の向上 ・様々な身体の動かし方を学ぶ ・体幹を強くする ・瞬発力・俊敏性(アジリティー)の強化 ・足を使ってのボールコントロールスキルの向上	・協調性・コミュニケーション能力の向上 ・自己肯定感の向上 ・自分の身体を思い通りに動かせるようになる ・様々な足の場所でボールに触れられるようになる	●熱中症対策の為、室内練習に切り替える。 ●サッカーができないとモチベーションが下がる児童が出てくる可能性があるため、必要性を理解してもらえよう支援していく。
10月 11月 12月	【Aグループ】 ・サッカー理解(攻撃と守備) ・対人トレーニング 【Bグループ】 ・集団活動レクリエーション ・足元の使い方 ★11月 サッカー合宿	【Aグループ】 ・ルールを理解し、コミュニケーションをとる ・リーダーとなり、お友達との関わり方を意識する ・足を使ってのボールコントロールスキルの習得 【Bグループ】 ・ルールを理解し、楽しく活動に参加する ・足を使ってのボールコントロールスキルの習得 【サッカー合宿】 ・サッカー技術の向上 ⇒基礎技術、試合経験の向上 ・チームワークの強化 ⇒仲間と協力してプレーする大切さを学ぶ ・自主性、積極性の育成 ⇒自分で考え、行動する力を養う。 練習や生活の中でリーダーシップを発揮する機会を増やす。 ・規律や生活習慣の向上 ⇒集団生活を通じて時間管理や礼儀を学ぶ。 食事・睡眠・休養の重要性を理解する。 ・サッカーを楽しむこと ⇒仲間と一緒にプレーする喜びを感じる。 合宿を通じてサッカーがもっと好きになる。	【Aグループ】 ・協調性・コミュニケーション能力の向上 ・止めて蹴るといった一連の動作の取得 ・話し合いの大切さを学ぶ 【Bグループ】 ・協調性・コミュニケーションスキルの向上 ・様々な足の場所でボールに触れられるようになる ・止めて蹴るといった一連の動作の取得 【サッカー合宿】 ・チーム全体での連携プレーを意識する。 ・うまくいかない時でも諦めずに挑戦する姿勢を身に付ける。 ・時間を守り、整理整頓や身の回りの管理をできるようにする。 ・合宿中のルールを守り、集団行動の大切さを学ぶ。 ・サッカー以外のレクリエーションを通じて仲間との親睦を深める。	●攻撃と守備においての正しい動き方が分からず、難しくて活動意欲が低下する。 ⇒少人数から大人数へスムーズステップで理解しやすい環境を整える。 ●リーダー性を導入し、積極性や自主性の大切さを知ることができるよう支援する。 ●遊びの要素を取り入れながら、楽しみながら成長できる環境をつくる。
1月 2月 3月	【Aグループ】 ・試合 ・他児との関わり方 【Bグループ】 ・試合 ・他児との関わり方(言葉遣い)	【Aグループ】 ・他児と協力し、勝つ楽しさを学ぶ。 ・児童同士で話し合い、リーダーとして話し合いの進行をできるようにする。 【Bグループ】 ・他児と協力し、勝つ楽しさを学ぶ。 ・お友達との関わり方、言葉遣いを知る。	【Aグループ】 ・ルールを理解し、他児と協力して取り組む力の向上。 ・他児や職員とのコミュニケーション能力の向上。 【Bグループ】 ・ルールを理解し、他児と協力して取り組む力の向上。 ・話し合いの大切さを学ぶ。	